第三セクター等状況公開表

作成年月日: 令和5年8月14日

室根支所 産業建設課 所管部課 :

1 法人の概要 (令和5年4月1日現在)

名 称 室根総合開発株式会社	代表取締役 1名、専務取締役 1名、
所 在 地 一関市室根町折壁字梅木14番地2	取締役 7名、監査役 2名 計 11名
設立年月日 平成9年4月1日	職員数 8名(正社員 5名、嘱託職員等 3名)
代 表 者 代表取締役 及川 豊	- 「 「

2 基金 (令和5年4月1日現在)

項目		金額及び割合	出資の内訳
基:	金総額	54, 000千円	
	うち一関市の出資額	30,000千円	一関市 30,000千円(55.6%) 民間 24,000千円(44.4%)
	うち一関市の出資割合	55. 6%	ECIE) 24, 000 []] (44. 470)

3 事業の内容

個別事業

石材事業 : 原石販売、環境整備、加工品販売

2 物産事業 : 物産展、まごころ便事業、むろねーじゅワイン事業、特産品販路拡大事業委託業務、道の駅むろね物産販売 3 県営施設管理 : 室根山ふるさと自然公園センター、望洋平キャンプ場 4 市営施設管理 : 望洋平キャンプ場バンガロー、大東ふるさと分校、アストロロマン大東、室根高原ふれあい牧場

4 財務の内容

貸	項目	金額 (千円)			
借	以 日	R2年度	R3年度	R4年度	
貸借対照表から	総資産	31, 442	30, 327	25, 048	
照主	負 債	1, 659	2, 610	3, 466	
なか	純 資 産	29, 783	27, 716	21, 582	
6	利益剰余金	4 24, 217	1 25, 923	1 32, 057	

損	項目	金額 (千円)		
益	益	R2年度	R3年度	R4年度
計	総収入※	58, 470	63, 844	73, 548
算	経常損益	344	▲ 3, 741	▲ 6,949
損益計算書か	当期損益	169	1 , 706	▲ 6, 134
ら	減価償却前当期損益	1, 300	1, 563	10, 772

※ 総収入=売上高+営業外収益+特別利益

5 役職員の状況

役員数	うち一関市からの出向者数	うち一関市の退職者数	役員平均年齡	役員平均年収(千円)
11	0	0	65	33
職員数	うち一関市からの出向者数	うち一関市の退職者数	職員平均年齡	職員平均年収(千円)
8	0	0	63	1, 760

※ 職員は嘱託職員等を除く

6 市による関与の状況

(1) 公的支援 [フロー]

		金額 (千円))	
		R2年度	R3年度	R4年度	佣分 (日刊·內台·并山依茂寺)
1	補助金(助成金)	0	0	0	
2	利子補給金	0	0	0	
3	税の免除額	0	0	0	
4	その他(負担金)	0	0	0	
	合計	0	0	0	
	(参考) 委託料	24, 019	23, 596	23, 954	県・市施設管理委託料、指定管理料

(2) その他 [ストック]

項目		金額 (千円) R2年度 R3年度 R4年度		R4年度	備考 (目的・内容・算出根拠等)	
1	損失補償契約に係る債務残高	0	0	0		
2	貸付金残高	0	0	0		
3	出 資 金	0	0	0		
4	その他()	0	0	0		
	合計	0	0	0		

7 経営概況

経営改善については、会社全体として取り組んでいるが、厳しい状態が続いている。施設管理事業の中心施設である大東ふるさと分校は、東日本大震災後の被災地支援関連で一時的に利用者の増加があったが、現在では利用者が減少し、施 設管理経費の増加により、厳しい経営が続いている。メイン事業の石材事業は、需要はあるものの加工などの外注が多く、収益が伸び悩んでいる。更に売上を伸ばしていく取組が必要となっている。むろね庵の事業は、オープン後2年が経過したが赤字経営が続き、全体の収益を引き下げており、進退を含めた経営改善を検討する必要がある。

8 所管部課による点検評価等の内容

株主総会への出席や経営状況報告書等の資料を基に経営分析を行い、室根総合開発㈱を交えながら経営改善策を検討 し、経営状況の健全化を図るよう指導している。今後も収益増に向けて、点検・検討・指導を行っていく必要がある。